

製品名: CD24 ウサギポリクローナル抗体**カタログ番号: APRab08301**

研究使用のみ

概要

説明	ウサギポリクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,ELISA
反応性	ヒト、マウス、ラット
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	ポリクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50% グリセロール、0.5% 保護タンパク質、0.02% 新タイプ防腐剤 N を含む PBS 液。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:2000,ELISA 1:5000-1:20000
分子量	35,45kDa

抗原情報

遺伝子名	CD24
別名	CD24; CD24A; Signal transducer CD24; Small cell lung carcinoma cluster 4 antigen; CD antigen CD24
遺伝子 ID	100133941.0
SwissProt ID	P25063
免疫原	抗血清はヒト CD24 由来の合成ペプチドに対して作製された。アミノ酸範囲: 14-63

背景

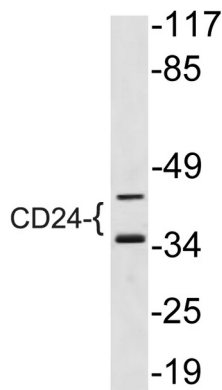
この遺伝子は、成熟顆粒球および B 細胞に発現し、これらの細胞への増殖および分化シグナルを調節するシアロ糖タンパク質をコー

ドしています。前駆体タンパク質は 32 アミノ酸からなる短い成熟ペプチドに切断され、グリコシルホスファチジルイノシトール (GPI) 結合を介して細胞表面に固定されます。この遺伝子は以前のゲノムアセンブリでは欠落していましたが、6 番染色体に正しく配置されています。転写されない偽遺伝子は、1 番染色体、15 番染色体、20 番染色体、および Y 染色体上に指定されています。選択的スプライシングにより、複数の転写バリエーションが生じます。[RefSeq 提供、2014 年 4 月]、疾患: CD24 の遺伝的変異は多発性硬化症感受性 (MS) に関連している [MIM:126200]。MS は、特に脳の脳室周囲領域における局所的な脱髄プラークの漸進的な蓄積を特徴とする神経変性疾患です。末梢神経は影響を受けません。通常、20 代または 30 代で発症し、長期間にわたって断続的に進行します。原因はまだ不明です。機能: B 細胞活性化応答を調節します。シグナル伝達は、レクチン様リガンドが CD24 糖鎖に結合することで誘発され、GPI アンカー由来のセカンドメッセンジャーの放出によって伝達されます。B 細胞の AG 依存性増殖を促進し、抗体産生細胞への最終分化を阻害します。誘導: 初代 B 細胞が抗体産生細胞への分化を誘導されると、発現は消失します。PTM: 広範囲に O 型グリコシル化されています。類似性: CD24 ファミリーに属します。サブユニット: 細胞タイプ特異的に LYN および FGR と相互作用します。小細胞癌細胞株では FRG に、赤白血病細胞株 K562 およびパーキットリンパ腫では LYN に結合する。組織特異性: B 細胞。P32/SH や Nawalwa を含む多くの B 細胞株で発現する。赤白血病細胞株および小細胞肺癌細胞株で発現する。また、T 細胞の表面にも発現する。

研究分野

-

画像データ



CD24 抗体を使用した NIH/3T3 細胞の溶解液のウエスタンブロット分析。